

令和3年2月28日作成

神奈川県ホッケー協会 令和2年第2回理事会議事録

1. 日 時：2021年2月14日（日）14:00～15:20

2. 会 場：Zoom 会議室

3. 出席者

寺田理事長、竹内常任理事、榎田氏（代理末木常任理事）、大宅常任理事、齊藤理事（ア
ツ横浜）、山口氏（代理幾田理事・法政 FAHC）、薄川理事（防衛大学女子）、和田オブザ
ーバー（ブルーウィングス）、伊藤オブザーバー（法政 FAHC）、木下理事（事務局・議事録）

計10名

4. 理事長挨拶

寺田理事長： ブルーウィングスは前回理事会では理事で参加されたが、今回よりオブ
ザーバー参加となる。理由としては、今年度の当初に登録見送りの相談を
受け、了承していたことを事務局へ報告することを失念していたため、理
事として招集をしてしまった。お詫びする。なお、登録見送りについて
は、出場可能な日本協会主催大会が新型コロナウイルス感染拡大に伴い、
開催されないことが主な要因であるが、今後は県協会として、県協会登録
料は協会運営費であり、全国大会出場の要件である県所属のためだけで
なく、県内競技力向上を支える運営のための費用として資してもらいた
い。

一般に組織を円滑に運営するためにはヒト・モノ・カネの正常な活用が
大切と言われている。当協会も運営を正常化するための活動を開始してい
るが今回の理事会はまずヒトの問題を解決する第一歩、またモノ・カネ
（事務手続き）の運用正常化を確認して頂く為の大事な会と考えている。
これからはみんなで協力し知恵を出し合い運営する、協力・協調する協
会として行きたい。是非、活発な意見交換をお願い申し上げる。

5. 議 事

出席人数の確認：・当日出席理事8名（オブザーバー2名）

・委任状提出7名

計15名／17名の出席となり、会則第14条4項の規定に基づき、
全理事の2分の1（9名）以上の出席により有効に開催成立するこ
とが確認された

議長：牧島協会長（委任状による出席）から委任を受け、寺田理事長が選出された

(1) 次期役員選任委員会の設置について

〈議決事項〉

・事務局より内容について説明があり、以下の発言があった後、承認された。

大宅常任理事：次期役員選任委員会（以下、委員会）は協会長も含めて選任予定か。

事務局：その予定である。

大宅常任理事：副協会長1～2名は長く不在だが今回選任するのか？

事務局：方向的には選任する予定。但し、適任者がいるか等不確かであり出来ない可能性もある。

竹内常任理事：小職は県スポーツ協会の評議委員を務めているが、本件と関係あるか。

事務局：県協会役員とは関係ないため、本件とは関係はない。

齊藤理事：委員会では常任理事までを選任しチーム理事は各チームの選任に委ねるという理解でよいか。

事務局：チーム理事を含めての選任を予定している。

(2) 事務処理報告について

〈報告事項〉

・事務局より内容について報告があった後、以下の発言があった。

和田 OBS：チームの日本協会登録等も事務処理一覧には記載される予定か。

事務局：本件は県協会の事務処理であり、各チームが直接手続きを行う日本協会登録等は含まない。日本協会から発行される登録証を各チームへ郵送配付する際には、今回資料でお示ししたとおりに処理する予定。

齊藤理事：事務処理№1に記載の令和3年度競技力向上対策事業の年間計画の提出とは。

事務局：補助金申請に必要な神奈川県スポーツ協会への書類提出。年間計画については年度途中での変更も可能であるため、今後は常任理事会で補助金を活用した活動内容についての議論を行いたいと考えている。

6. その他

・事務局より、関東高体連代表者会議にて東京都高体連から2023年度に東京都で予定されている関東選抜大会と2024年度に神奈川県で予定されている同大会の開催順序を交換できないか打診があったと法政大学第二高校・蓮見先生（県高体連ホッケー専門部）より連絡があったことの報告があった。

・木下審判長より、2月20日（土）開催の全国ルール研修会に参加予定であり、県内への伝達会を実施したいとの申し出があり、3月中の土日に開催を予定し、今後案内することが決定した。なお、高校生および大学生チームについては、競技歴が

短い選手向けにルール全般についての説明会を4月以降で実施することに決定し、チーム毎に調整することに決定した。

7. 次回理事会開催について

・事務局より次回3月理事会の開催日時の希望を募ったところ、平日夜が良いとの意見が多く、事務局で調整の上、開催通知を行うことが決定した。

■議長が閉会を宣言

以上